Information

保険 No. 2017-02 平成29年2月

検査実施料の新規収載のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

このたび、「保医発0131第3号」により、下記の検査項目におきまして、検査実施料が新規適用され ましたのでご案内致します。

お取り計らいの程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日 谪 用

平成29年2月1日より適用

新規収載項目

- 好中球ゼラチナーゼ結合性リポカリン(NGAL)(尿)
 - ※ 詳細につきましては、裏面をご参照ください。



保健科学グループ

保健科学研究所 保健科学東日本 保健科学西日本 保健科学東京 保健科学新潟

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106

〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673

〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328

〒160-0001 東京都新宿区片町3-3

〒950-0054 新潟県新潟市東区秋葉1-6-31

TEL. 045-333-1661

TEL. 048-543-4000

TEL. 075-933-6060

TEL. 03-3357-3611

TEL. 025-275-0161

● 新規収載項目

適用日:平成29年2月1日

検査項目	実施料	判断区分	診療報酬 点数区分	備考
好中球ゼラチナーゼ 結合性リポカリン (NGAL)(尿)	210点	尿·糞便等検査 (判断料:34点)	「D 001」尿中 特殊物質定性 定量検査の16	ア 好中球ゼラチナーゼ結合性リポカリン (NGAL)(尿)は、区分番号「DOO1」 尿中特殊物質定性定量検査の「16」 L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)(尿) の所定点数に準じて算定する。
				イ 本検査は、急性腎障害の診断時又はその治療中に、CLIA法により測定した場合に算定できる。ただし、診断時においては1回、その後は急性腎障害に対する一連の治療につき3回を限度として算定する。なお、医学的必要性からそれ以上算定する場合においては、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
				ウ 本検査と区分番号「D001」尿中特殊物質定性定量検査の「16」L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)(尿)を併せて実施した場合には、主たるもののみ算定する。